



あまみ

市議会だより

No.50
2018.09



8月4日 奄美まつり舟こぎ競争大会／8月5日 奄美まつりパレード



第2回定例会

平成 30 年6月 1 日～6月 25 日

発行／奄美市議会

編集／奄美市議会だより編集委員会

〒 894-8555

鹿児島県奄美市名瀬幸町 2 5 番 8 号

TEL：(0997) 52-1111

FAX：(0997) 52-2815

Eメール：gikai@city.amami.lg.jp

第2回定例会一般質問・・・・・・・・・・2P～6P

定例会の主な議案／議員表彰・・・・・・・・6P～7P

第2回定例会常任委員会の審査概要・・・・8P

常任委員会の所管事務調査・・・・・・・・・・9P

活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・10P

政務活動費報告・・・・・・・・・・・・・・・・11P

お知らせ／あともがき・・・・・・・・・・12P

第2回定例会 一般質問

6月11日、12日、13日の3日間で12名の議員が市政全般について市当局に問い質しました。要約を紹介します。

左記の二次元バーコードを、スマートフォン等のバーコードリーダーで読み取ること
で一般質問の録画中継がご覧いただけます。

議会録画配信はこちら

※質問順に掲載



- 1 三島照
- 2 竹山耕平
- 3 橋口耕太郎
- 4 川口幸義



- 1 安田壮平
- 2 大迫勝史
- 3 林山克巳
- 4 崎田信正



- 1 渡雅之
- 2 奥輝人
- 3 津畑誠
- 4 関誠之

議会録画配信

末広・港区画整理事業

について



三島 照
(日本共産党)

問 米軍オスプレイの訓練の常態化について申し入れを検討すべきと思うが市長の見解を

答 市民の安全、安心を守る立場から、今後関係機関から更なる情報収集を図りながら文書での申し入れについて検討させていただきます。

問 末広・港区画整理事業について安全対策は

答 相互通行へ切替える際は、末広港線が優先道路となる事から奄美本通り、銀座通りに一時停止の標識及び停止線の設置を行い利用者の安全対策を図っていきたい。

問 平成18年と28年の路線評価額の変化は

答 公示価格が末広町10番25が平成18年が27万9千円で28年が15万8千円で18年比較で56.6%となり路線価が平成18年が14万6400円、28年が9万1200円となり18年比較で62.3%下落している。

公示価格と路線価の年度比較 (単位:円)

	H18	H28	比較
公示価格	279,000	158,000	△ 56.6%
路線価	146,400	91,200	△ 62.3%

その他の質問事項

- 奄美市栄誉賞について
- 自然遺産に関連して大学院、大学等の見解

国立公園内の自然災害への対応について



竹山 耕平
(自民新風会)

問 国立公園内の自然災害等への対応について

答 各施設・道路等の管理者が自然公園法に基づき対応。土砂除去等応急処置を速やかに行うには14日以内に環境大臣に提出。災害査定等を受け復旧工事をする際は県知事や環境大臣の許可申請が必要。

問 名瀬住用地区学校給食センターについて(危機管理体制の現況)

答 災害時の対応。食物アレルギー対応メニュー策定。集団食中毒対策。管理マニュアルの策定。給食費の徴収方法はコンビニエンスストアでの支払いや口座振替による納付により保護者の利便性向上につながる。食育などの教育現場とのかかわりについては、栄養教諭による「食に関する指導」により計画的に実施する。

問 公募型プロポーザル方式について(スムーズな決定通知の発表・二次審査参加者の技術提案をホームページ等による公表に向けて)

答 二次審査後の早めの決定通知に努める。現在は最優秀提案のみの公表だが、他自治体を研究し公表に向けての検討課題としたい。

- 世界自然遺産登録について
- 特別の教科道徳について
- 大浜海浜公園リニューアル事業について



世界自然遺産登録について



橋口 耕太郎
(公明党)

問 世界自然遺産登録について、今後国、県とどのように進めていくのか、再提出の時期は

答 まずは、来年2月1日にユネスコ世界自然遺産センターへ推薦書の再提出を目指す。その後、UNCNの勧告を経て再来年夏の世界自然遺産委員会で審議されるのが最短となる。

問 名瀬新港の旅客待合所の改修について

答 県から今年度、待合所の調査・設計を実施すると伺った。その際、地元の見解が十分反映されるよう要望する。

問 市内小中学校の空調（冷房）設備設置の可能性は

海砂堆積について



川口 幸義
(自由民主党)

問 小宿漁港及び平松浜里三地区の防波堤に大量の海砂堆積について

答 議員からご指摘頂いた小宿漁港周辺の砂の堆積については、本年5月に小宿・浜里・平松町内会からも調査及び抜本的な解決に向けた要望が来ている。漁港の維持管理の観点から砂の堆積状況を確認し、状況に応じて水路、泊地及び航路の砂の除去を行ってきたが抜本的な解決に至っていない現状である。今年度の対応としては、早急に大津川河口の埋塞状況を改善し、航路への砂の流入を防ぐとともに、その都度砂の除去を行っていきたい。また平成31年度に向けて海砂堆積の原因を究

問 鹿見島島



○奄美くろっさぎ留学について

その他の質問事項

○認知症サポーター要請講座の現況並びに認知症カフェ等の運用状況について

金作原利用適正化ルールについて



安田 壮平
(自民新風会)

問 奄振リーディングプロジェクト推進枠の内容は

答 3つの施策を行う。
①旅行会社の商品造成や生活体験プログラムに助成する「来島機会創出プロジェクト」
②多言語パンフレット作成・インバウンドセミナー等の「観光満足度向上プロジェクト」
③クルーズ船の歓迎・見送りセレモニーの充実を図る「情報発信・満足度向上プロジェクト」

問 住宅宿泊事業法（民泊新法）による届出件数は

答 管轄する県生活衛生課によれば、審査中の案件が1件のみ。上乗せ規制に関する条例は未制定。

問 金作原利用適正化ルールの今後の取組は

答 奄美大島利用適正化連絡会議において、今夏よりルール試行することと合意。今後、関係機関等と本格実施に向けたルールの見直しや調整を行う。



問 市長選・市議選の開票速報を市のホームページで行うことは可能か

答 県下19市中11市で開票速報を行っている。選挙権年齢の18歳への引き下げ等踏まえ、他市の事例を参考に前向きに取り組む。

子育て支援 福祉行政について



大迫 勝史
(公明党)

問 「食品ロス」の削減を家庭への普及、啓発の目的で2月25日に開催された「フードドライブ」の成果の内容と配布先を伺う

答 54品目、105.5kgで配布先は加工品は生活困窮者、原材料・調味料は「みらい子ども食堂」へ配布した。

問 本市に於ける「子ども食堂」の展開数と業務形態を伺う

答 NPO法人、個人事業所が実施しており5箇所ある。月1回から3ヶ月に1回又は長期休暇に併せて開催し、料金は全て「子ども食堂」において中学生以下は無料、一部は高校生以下まで無料でその他は有料又は募金となりの対象者の限定はない。

問 生活保護世帯の進学率と大学等への進学準備給付金の現況を伺う

答 高校へは96%、大学等へは13.6%、30年3月に高校を卒業して大学等へ進学する対象者には自宅通学者に10万円、自宅外通学者に30万円支給される。現在6名が島外の大学等に進学するため対象になる。

生活保護世帯の進学率	
高校進学	96%
大学進学	13.6%

大学へ進学する対象者の進学準備給付金	
自宅通学	10万円
自宅外通学	30万円

その他の質問事項
○「障がい者総合支援法」について



市長の政治姿勢について



林山 克巳
(自民新風会)

問 働き方改革におけるフリーランス支援事業の兼業・副業における取り組みについて

答 兼業・副業も含めて支援していく方針で、平成27年度から人材育成講座を3年間で25回開催し、126名を育成している。受講者の中からIT企業の活動により記事作成(副業)で月5万円前後の収入や、ネット販売で月20万円を超える売上の方も出てきている。

問 来年4月にせまる自衛隊部隊開設(群馬出身者の動向)について

答 今年度は、陸自22名・海自10名・空自7名の計39名となり、他の地域に比べ増加傾向にあり、奄美市民の部隊開設に対する期待度の表れだと認識している。

る期待度の表れだと認識している。

問 奄振延長に向けての取り組みと決意について

答 航路・航空路運賃の低減により、入込客数が過去最高の82万5千人余りとなり、新たに創設された「リーディングプロジェクト推進枠」の戦略的事業展開が期待できる。

問 観光振興における飲食店・公共施設における受動喫煙について

答 奄美市においても原則「敷地内禁煙」。飲食店も「たばこの煙のないお店」登録を促しており、増加傾向にある。



国の生活保護費の引き下げ 方針への見解について



崎田 信正
(日本共産党)

問 国の生活保護費の引き下げ方針への見解は

答 生活保護の支給基準は5年ごとに見直される。今回は、一般所得世帯の消費実態との均衡を図るため、生活扶助基準の見直し、マイナス5%以内の減額となる。母子加算が、平均2割削減など、子育て世帯の一部で、生活保護費の減額が予想される。

問 日本国憲法上、国権の最高機関とされる国会で、隠ぺい、ごまかし、改ざん、うそという言葉が飛び交う状況で、文部科学省の教育課程課長までが、うそを言い、追及されている。教育の現場でも隠ぺいを指示している状況を教育の専門家として子どもたちへの影響をどう捉えているか

子どもたちへの影響は計りかねるが、虚偽の発言については、あつてはならないと思っている。正しいこと・真実の大切さについて学校のみならず家庭や地域と連携を図り、人格を育てていくべきであらゆる機会を通して推進していきたい。

その他の質問事項

○児童扶養手当の毎月支給への見解について

○都道府県化となる国民健康保険制度について

○介護保険制度について



店舗リフォーム制度の実績について



渡 雅之
(無所属)

問 店舗リフォーム制度の実績とその拡大は

答 中心商店街の実績は平成26年度補助件数で24件・金額が約970万円、平成27年度16件の約700万円、平成28年度8件の400万円である。中心市街地に拡大した平成29年度は件数で19件金額は約920万円である。なお、市全域に拡大することについては平成33年度以降の検討課題である。

年度	件数	金額
H26	24件	970万円
H27	16件	700万円
H28	8件	400万円
H29	19件	920万円

さとうきびの振興について



奥 輝人
(自由民主党)

問 さとうきびの振興について

答 地域産業を支える重要な基幹作物と位置付けている。

問 国からの交付金単価の引き上げについて

答 関係機関と連携を図り、県へ要望していく。

問 基準糖度帯の引き下げについて

答 台風や病害虫発生による被害に伴い低糖度となるのが想定されるので、見直しについて関係機関と協議していく。

問 農業用機械・ドローンの活用について

答 栽培管理の機械化、労働力の省力化が図られ、規模拡大に繋がると考え



交流人口増加に伴う観光振興と安心安全なまちづくりについて



津畑 誠
(無所属)

問 海の玄関口(名瀬新港)の観光案内所設置について

答 平成29年の海路による入込客は9万6331人となっている。観光客からのニーズやそれに対応する人員配置、必要経費など、現状や課題を踏まえて、県や関係機関と連携し検討する。

問 防犯カメラ・防犯ドライブレコーダーの導入について

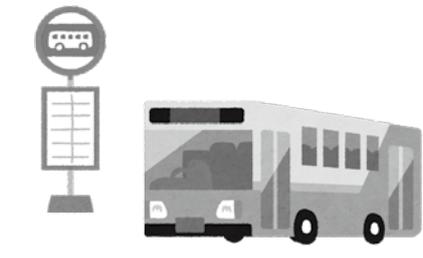
答 公共施設の防犯カメラの設置については、各施設の利用状況等を考慮しながら、計画的な導入を検討する。また、公用車のドライブレコーダーの設置状況は、現在、283台中30台設置している。

未設置の車両には、順次導入を検討する。

問 公共交通(路線バス)停留所の整備について

答 市が事業主体として整備すべき箇所があるのか検討を行い、バス事業者や地域の方々との協働も含め検討する。

- その他の質問事項
- 農業振興について
- まちづくりについて
- ふるさと納税制度について



世界自然遺産登録延期の理由について



関 誠之
(社会民主党)

問 世界自然遺産登録延期の理由と今後の課題

答 ①沖縄の北部訓練場返還地が推薦地に含まれていないこと。

②推薦地の連続性に欠け、遺産の価値の証明に不必要な分断された小規模な区域が複数含まれていること。が主な理由である。本市としては「金作原利用適正化ルール」の検討、エコーツアーガイド制度の取り組みを充実させ、全体的なマスタープランが必要と指摘もあり、特に敏感な地域保護について検討していく。

問 奄美空港へのオスプレイ緊急着陸に対する市長の見解と関係機関への対応について

答 九州防衛局に対し、「米軍など関係機関に整備・



オスプレイ

点検の徹底や安全管理に関する情報の提供、事前連絡の徹底や不安を招く運用は控えるよう」口頭で申し入れている。今後は文書で行うよう検討する。

その他の質問事項

- 笠利学校給食センターの委託状況について
- 国際大学設置の今後の方針について
- 大浜海浜公園の養浜対策について

永年在職議員表彰

5月30日に東京で開催された第94回全国市議会議長会定期総会で、戸内恭次議員、関 誠之議員、竹山耕平議員が10年永年在職議員表彰を受け、第2回定例会の最終本会議終了後に表彰状の伝達式を行いました。



請願・陳情の状況

受理番号	件名	提出者	議決結果	付託委員会
請願第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について	鹿児島県教職員組合奄美地区支部奄美地区協議会 議長 高 幸広	採択	文教厚生
陳情第5号	ミサイル部隊配備反対の市議会決議を求める陳情	戦争のための自衛隊配備に反対する奄美ネット 代表 城村 典文	継続審査	総務企画

○前定例会からの継続審査処理状況

受理番号	件名	提出者	議決結果	付託委員会
請願第1号	受動喫煙防止の展開について	涉 秀憲	採択	文教厚生
陳情第1号	奄美市・名瀬・住用地区大規模給食センター化の市民説明会を求める陳情	奄美の子どもたちの命と健康を守る郡民会議 議長 城村 典文	不採択	文教厚生

市政などに対して意見や要望があるときは、市議会に請願書や陳情書等を提出することができます。請願書を提出するときは議員の紹介を必要としますが、陳情書の場合は必要ありません。提出期限がございますので、ホームページをご覧ください。か議会事務局までお問い合わせ下さい。



第2回定例会の主な議案

議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
	平成29年度奄美市一般会計予算繰越明許費繰越計算書		
	平成29年度奄美市公共下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書		
	平成29年度奄美市農業集落排水事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書		
	平成29年度奄美市水道事業会計予算繰越計算書		
	専決処分の報告について (専決第5号 和解及び損害賠償の額を定めることについて)		
	専決処分の報告について (専決第6号 和解及び損害賠償の額を定めることについて)		
報告第1号	専決処分の承認を求めることについて (専決第3号 奄美市税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	本会議
報告第2号	専決処分の承認を求めることについて (専決第4号 奄美市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	本会議
報告第3号	専決処分の承認を求めることについて (専決第7号 平成30年度奄美市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について)	承認	本会議
議案第42号	平成30年度奄美市一般会計補正予算(第1号)について	原案可決	全委員会
議案第43号	奄美市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	総務企画
議案第44号	奄美市税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	総務企画
議案第45号	奄美市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第46号	奄美市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第47号	奄美市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第48号	奄美市立学校給食センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	文教厚生
議案第49号	和解及び損害賠償の額を定めることについて	原案可決	産業建設
議案第50号	辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について財産の取得について	原案可決	総務企画
議案第51号	過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決	総務企画
議案第52号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	総務企画
議案第53号	工事請負契約の変更契約の締結について	原案可決	総務企画
議案第54号	教育委員会教育長の任命について	同意	本会議
議案第55号	教育委員会委員の任命について	同意	本会議
議案第56号	固定資産評価員の選任について	同意	本会議
発議第3号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書の提出について	原案可決	本会議
発議第4号	地方財政の充実・強化を求める意見書の提出について	原案可決	本会議
議案第57号	監査委員の選任について	同意	本会議
議案第58号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	本会議
議案第59号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	本会議
議案第60号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	本会議
発議第5号	奄美市議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	本会議

第2回定例会 常任委員会 審査概要

第2回定例会における常任委員会では、6月15日に文教厚生委員会、18日に産業建設委員会・総務企画委員会で議案・陳情等について審査しました。常任委員会での審査について一部ご紹介します。

総務企画委員会

補正予算

◎A1フェスティバルプログラム事業

▼587万5千円



地域おこし協力隊・谷よう子氏が実施する「A1フェスティバルプログラム事業」に係る費用を計上したものです。

中小企業者に対する固定資産税の優遇処置について

問 該当する職種は

答 施行期日から平成33年3月31日までの間に「生産性向上特別措置法」に規定する先端設備を取得した中小企業者すべてが該当となります。

工事請負契約の変更契約の締結

問 インフラスライド条項について、これは公共工事ご毎回のどのような条項が含まれているものか、含まれているとしたら、例えば国や県からの労働単価が著しく上がっているのか

答 県の公共単価を基準にその増減の幅というが増えた分単価の再計算をするという事で、まず金額を出す事になる。現在では、契約関係全てに適用されていると認識しています。

産業建設委員会

補正予算

◎市道中央46号線（銀座通り）及び市道中央50号線（奄美本通り）整備工事

▼2億5900万円

◎都市再生事業費事業調査業務

▼700万円

高齢者や子供連れのお客様にベビーカーやシニアカーの貸し出し事業の検証や、官民連携施策として公園や歩道を利用した賑わいのあるまちづくりを目指し、オープンカフェ等の検討など各種調査業務を実施する



問 都市再生整備事業費について

答 都市再生整備計画に基づき、中心市街地地区43haの道路修景や公園整備等のハード事業、中心市街地への出店支援など商店街賑わい再生事業等のソフト事業を行うものである。

問 都市再生整備事業費補助金は、中心市街地の出店に補助ということだが、何店舗採用されたのか。また今後どのような予想をしているのか。

答 昨年度の新規出店者は13件、本年度4月で既に11件の出店が出ている。問い合わせ等もある、今後も増える予想しています。

文教厚生委員会

補正予算

◎住用町奄美体験交流館

ホール天井補修費用▼50万円

問 奄美体験交流館の利用状況は

答 昨年度の利用者数4月3329名、5月3372名に対し、今年度4月2520名、5月2798名減少しています。



奄美体験交流館利用者数		
	4月	5月
H29	3329名	3372名
H30	2520名	2798名

奄美市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定

問 全国的に住民税課税世帯・非課税世帯の区別なく、子ども医療費の現物給付を行っている例はあるか

答 九州でも他の県におおむね、そのような事例がある。

奄美市指定地域密着型サービスの事業の人員、整備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定

問 ケアマネージャー更新の際の研修は

答 一応まだ市内で受講はなし。

常任委員会の 所管事務調査

市議会には3つの常任委員会があり、それぞれの委員会に分けて市政について専門的に審議しています。各委員会では全国の先進事例を参考にするため、1年に1回、現地に赴いて調査を行っています。なお、委員の派遣については、調査の内容等を議会本会議において諮り、許可しております。5月に調査を行いましたので報告いたします。なお、各委員会の報告書は奄美市ホームページに掲載予定ですのでそちらも是非ご覧ください。



総務企画委員会

◎参加者

三島照 / 関誠之 / 元野景一 / 大迫勝史
西公郎 / 竹山耕平 / 多田義一

◎調査日程

5月22日～5月25日

◎調査場所と調査事項

【沖縄県八重山郡与那国町】

自衛隊誘致後の経済等の動向について

【沖縄県国頭郡国頭村】

【やんばる野生生物保護センター】

沖縄北部の世界自然遺産登録への取り組み状況について

【北部広域市町村圏事務組合】

奄美国際大学の可能性調査について



北部広域市町村圏事務組合



沖縄県八重山郡与那国町

産業建設委員会

◎参加者

橋口和仁 / 奥輝人 / 伊東隆吉 / 師玉敏代
与勝広 / 津畑誠 / 林山克巳

◎調査日程

5月8日～5月11日

◎調査場所と調査事項

【東京都品川区】

外国人観光客受入促進や受入環境の整備について

【東京都町田市】

創業支援事業について

【富山県南砺市】

世界遺産を活用した観光について



東京都町田市



富山県南砺市

文教厚生委員会

◎参加者

安田壮平 / 崎田信正 / 平川久嘉 / 戸内恭次
里秀和 / 栄ヤスエ / 松山さおり / 橋口耕太郎

◎調査日程

5月21日～5月24日

◎調査場所と調査事項

【兵庫県明石市】

こども総合支援条例や保育士の処遇改善について

【兵庫県明石市立二見こども園】

認定こども園について

【兵庫県西宮市】

地域のつどい場推進事業について

【大阪府豊中市社会福祉協議会】

生活困窮者の支援について

コミュニティソーシャルワーカーの活動について



兵庫県明石市二見こども園



兵庫県西宮市

奄美群島市町村議会議員大会

会場の様子

148名の議員が参加▶

▼提案事項を説明する
奥輝人産業建設副委員長



第61回奄美群島市町村議会議員大会が5月17日、徳之島のJA徳之島で開催され、12市町村の議会議員や市町村長が出席しました。

奄美群島振興交付金を活用した産業振興、人材育成施策の拡充、雇用の場の確保等を図るとともに、地方創生による地域の活性化に向けた取り組みを地域住民・行政と一体になり推進していくと宣言しました。

また、各地区から提出された8議案の採択と、奄美群島振興交付金の充実・拡充など18項目の決議を可決しました。

	議案（提出者）
1	平土野港多機能港湾新設整備について（徳之島町・天城町・伊仙町）
2	乳幼児医療費助成事業・ひとり親家庭医療費助成事業・重度心身障害者（児）医療費助成事業の窓口無料化について（和泊町・知名町・与論町）
3	主要地方道名瀬瀬戸内線の大金久～戸円間トンネルの早期実現について（大和村・宇検村・瀬戸内町）
4	国道58号おがみ山バイパスの整備推進について（奄美市）
5	喜界空港の整備について（龍郷町・喜界町）
6	奄美群島における海岸線の油の漂着について（議長会）
7	さとうきびの販売価格、国の政策支援価格の引上げ、基準糖度・基準糖度帯の引下げについて（議長会）
8	平成31年度以降の奄美群島振興開発特別措置法の延長について（議長会）

議会報告会を開催しました



名瀬：小湊地区集会場



笠利：節田生活館



名瀬：AiAiひろば



住用：市集会場

6月2日に、市内4地区で議会報告会を開催いたしました。奄美市議会では、開かれた議会を目指して市民の皆さまに議会の活動状況をお知らせし、皆さま方からのご意見を市政に反映させるために議会報告会を開催しています。ご来場くださいました皆様ありがとうございました。ご意見等の詳細は、議会だより次号にて紹介させていただきます。

～参加者の声～
(アンケートより一部抜粋)



議員と直接話し合うことで議員や議会が身近に感じられた。

参加者が少ないので、もっと広報をした方がいいと思う。

課題も含めて、考えていかなければならない事も多くある事を考えさせられました。



平成29年度政務活動費報告

議員1人当たり月額2万2,500円 年間27万円を上限に交付
 全体の交付申請額648万円のうち502万円(77.5%)を活用しました

政務活動費とは、奄美市議会議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として交付されるものです。年度初めに1年分を会派又は議員に交付し、年度終わりに年間の収支報告などを議長に提出しています。なお、支出額が年間計27万円に達しない場合、残額は市へ返還されます。

(単位：円)

項目	〈支出額の用途〉								支出額 合計	政務活動 費の 支出額	市への 返還金
	調査 研究費	研修費	広報費	要請 陳情 活動費	資料 作成費	資料 購入費	人件費	事務所 費			
共産党 三島・崎田			137,700			81,052		324,540	543,292	540,000	0
橋口 耕太郎					25,184				25,184	25,184	244,816
与 勝広					59,550				59,550	59,550	210,450
大迫 勝史					166,808				166,808	166,808	103,192
栄 ヤスエ	9,780				24,159	20,388			54,327	54,327	215,673
関 誠之		30,700	148,800		56,350	47,268			283,118	270,000	0
伊東 隆吉	208,260					46,992			255,252	255,252	14,748
元野 景一	330,360				3,740	14,376			348,476	270,000	0
川口 幸義	166,760					9,876			176,636	176,636	93,364
奥 輝人	264,475					8,400			272,875	270,000	0
平川 久嘉	121,772		45,144		37,338	70,887			275,141	270,000	0
竹山 耕平	208,271			25,000		52,653			285,924	270,000	0
師玉 敏代	193,500					53,226			246,726	246,726	23,274
橋口 和仁	29,200					257,320			286,520	270,000	0
多田 義一	291,141								291,141	270,000	0
安田 壮平			241,200		3,240	27,340			271,780	270,000	0
里 秀和	211,041					66,448			277,489	270,000	0
西 公郎	185,478			126,580					312,058	270,000	0
松山さおり	61,360					57,372			118,732	118,732	151,268
津畑 誠	82,412					21,198			103,610	103,610	166,390
戸内 恭次	82,412				111,162		52,000		245,574	245,574	24,426
渡 雅之					21,740	39,606			61,346	61,346	208,654
林山 克巳	227,370	32,180				43,649			303,199	270,000	0
総計	2,673,592	62,880	572,844	151,580	509,271	918,051	52,000	324,540	5,264,758	5,023,745	1,456,255
構成比	50.8%	1.2%	10.9%	2.9%	9.7%	17.4%	1.0%	6.2%	100.0%	77.5%	22.5%

▼詳細については閲覧可能です

領収書や収支報告書などは議会事務局に保管されています。これらの資料の閲覧を希望される方は、議会事務局までお越しください。

議会の動き

《5月》

- 7日 市議会だより編集委員会
- 8日 産業建設委員会視察（～11日）
- 14日 全員協議会
- 16日 奄美群島市町村議員大会（徳之島町）
- 18日 政策立案研修会
- 21日 文教厚生委員会視察（～24日）
- 22日 総務企画委員会視察（～25日）
- 29日 議会運営委員会
九州市議会議長会（東京都）
県市議会議長会臨時総会（東京都）
- 30日 全国市議会議長会定期総会（東京都）

《6月》

- 1日 議会開会
- 2日 議会報告会
- 11日 一般質問（4人）
- 12日 一般質問（4人）
- 13日 一般質問（4人）
- 15日 本会議・常任委員会（文教厚生）
- 18日 常任委員会（産業建設・総務企画）
- 25日 最終本会議
永年在職議員表彰状の伝達式

《7月》

- 5日 政策立案推進会議
- 6日 大島地区衛生組合議会臨時会
- 10日 奄美市立学校給食センター視察
- 17日 政策立案推進会議
大島地区消防組合議会臨時会
- 24日 政策立案推進会議
- 26日 県市議会議長会定期総会（南さつま市）
- 31日 議会運営委員会

第3回定例会の予定

9 September 2018

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
26	27	28	29	30	31	1
2	3 開会	4	5	6	7	8 一般質問
9	10	11 本会議	12	13	14	15 常任委員会
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25 最終 本会議	26	27	28	29
30						

10 October 2018

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
30	1	2	3	4	5	6
			決算委員会			
7	8	9	10	11	12	13

議会を覗いてみませんか？

「傍聴」

議会は傍聴できます。
（事前連絡は不要です）
奄美市役所名瀬庁舎6階
にお越しください。

「議会中継」

議会の様子をインターネット
で生中継しています。
是非ご覧ください。

[奄美市議会 議会中継](#)

市議会だより

編集委員会

〈委員長〉 林山 克巳
〈副委員長〉 松山 さおり
〈委員〉 元野 景一
 大迫 誠
 関 誠之
 津畑 誠



編集あとがき

議会だよりあまみ、が第50号を発行することになった。編集あとがきを編集委員一人ひとりが担当して個人名を明記して書くことは、重要な役割である事は論ずるまでもない。それだけに50号の節目が、私たち奄美市民にとって時代の変わり目を意識しなければならぬ大切な時であると思う。

今、奄美市は合併後の主要事業の目的完成に向けて、ひた走りに走っているといって過言ではない。その最中で、世界自然遺産登録まであと僅かというところで、国際自然保護連盟（IUCN）の記載延期の知らせは、正に驚天動地の衝撃だった。様々な意見は多々あるとして、私たちは、奄美大島日本復帰を実現した結末と勇気の輝かしい歴史を持つ。皆が心を合わせて、世界自然遺産登録へ向けて前進すること、今、正に私たち奄美群島民は、その底力が試される時が訪れているのかもしれない。（元野 景一）